



2024 共通テスト徹底解剖セミナーは
19時～開催いたします。
今しばらくお待ちくださいませ。
本日はご参加誠にありがとうございます。

進研ゼミ 高校講座

セミナーにあたってのお願い

このセミナーを有意義なものにしてもらうために、チャットを使用しながらセミナーを行います。

質問したい内容など	どこで	いつ
セミナー内容以外 の質問 ※声が聞こえないなど	こっそり チャット	いつでも
セミナー内容 についての質問	みんなで チャット	質疑応答
セミナーの講師からの 問いかけへの回答		講師から 問いかけられたとき

※送信されたペンネームおよび質問内容は、返答のためサイトに掲載することがあります。
その際に送信された文章を改変・修正する場合があります。ご了承ください。

【補足】

チャットについて(チャットの送り方)

1 画面右下の+ボタンをタップしてください



+ボタンをタップすると
チャットボタンが
表示されます。

【お願い】

タップ操作から入力ボタン
が表示されるまでに数秒か
かります。どのボタンをタッ
プするときも、**連打せずに**
少しお待ちください。

2 送信するチャットをタップしてください



■こっそりチャット

チャットサポートだけに連絡できるチャット

■みんなでチャット

参加しているみんなが確認できるチャット

チャット使用についてのお願い

授業をみなさんに快適にご利用いただくため、チャットのマナーについてお知らせいたします。

以下のことはしないように、ご協力をお願いします。

- | | |
|----|---|
| 01 | ▶ 授業の進行に関係のない発言 |
| 02 | ▶ ほかの受講生に話しかけること、また同意や反応を求めるような発言 |
| 03 | ▶ 個人情報 [※] の発信や交換
<small>※本名, 住所(市区町村以降), 電話番号, 高校,
インターネットサービスのID, ブログや掲示板などの検索ワード</small> |
| 04 | ▶ ほかの受講生の集中を妨げかねない発言 [※]
<small>※「あああああ」「daghrifgh」
「wwwwww」など無意味な文字の入力</small> |
| 05 | ▶ チャットマナーやチャットのルールについての 他人への注意, 指摘 |

*ルールが守れない場合はチャットが利用できなくなることがあります。



進路セミナー

2024共通テスト 徹底解剖セミナー

進研ゼミ 高校講座

オンライン 進路セミナー

《講師》

進研ゼミ 高校講座
進路指導センター

まつざき

松崎

しゅうへい

周平



はじめに プログラムと本日お伝えすること

時間	出演	内容
19:00～19:05	講師 & 大学生	・本日の流れの説明 ・大学生自己紹介 & 体験談
19:05～19:50	講師 & 大学生	・クイズ ・2024年度出題分析 & 解説
19:50～20:15	講師 & 大学生	質問タイム
20:15～20:25	講師 & 大学生	先輩からのメッセージ & 今後のサポート
20:25～20:30	講師	次回セミナー告知

※スクリーンショットは、自分だけの利用としてください。

(他人への送信や、SNS等へのアップロードは著作権法に触れる場合があるため、無断ではできません。)

自己紹介

東京工業大 環境・社会理工学院 すい



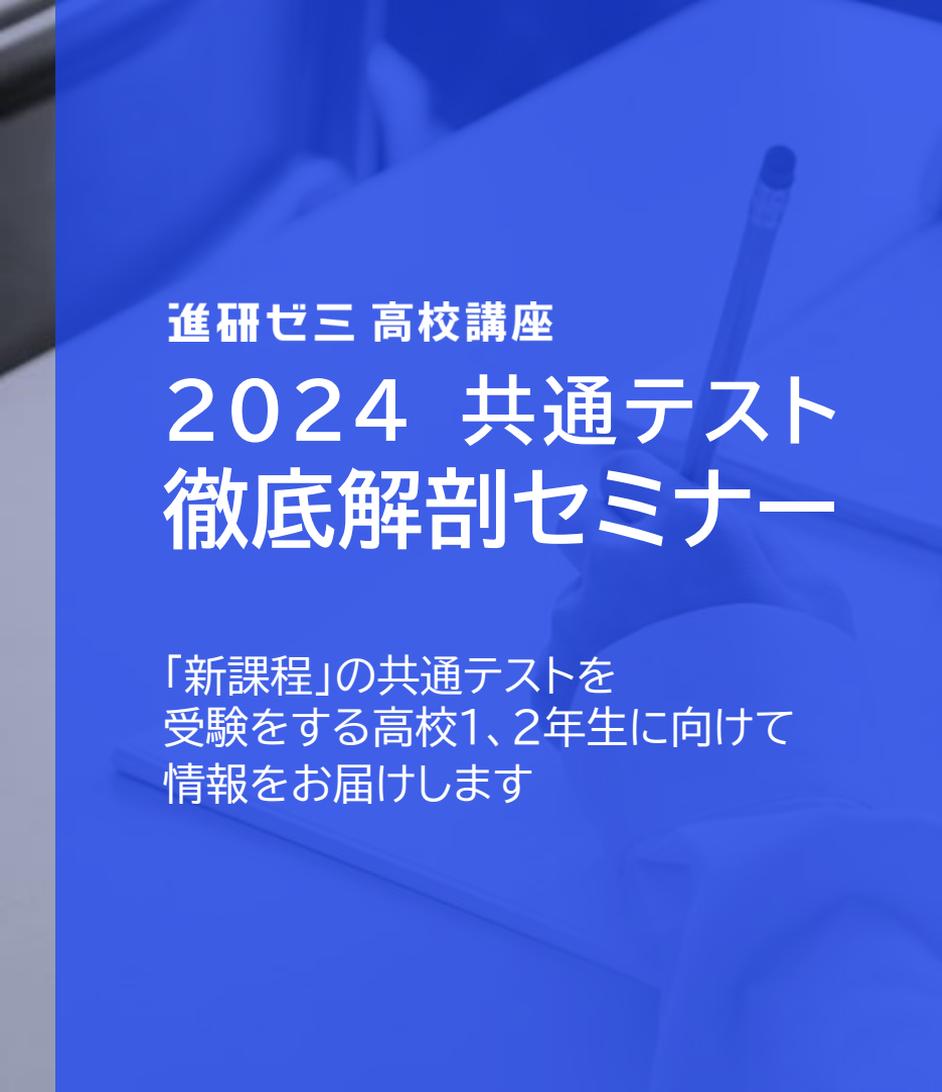
出身高校	埼玉県 公立高校 普通科
得意科目	英語
苦手科目	数学
共通テストの 受験科目	英語LR、数学IAIIB、国語、物理、 化学、地理
共通テストでの エピソード	<ul style="list-style-type: none">■ 模試の成績は共テ>記述。だけど志望校は共テの配点ほぼ0...■ それでも共テ模試の判定を自信に■ 当日の休み時間は会場の外を散歩

自己紹介

東京外国語大 国際社会学部 のや



出身高校	佐賀県 公立高校 普通科
得意科目	世界史
苦手科目	数学
共通テストの 受験科目	国語、数IA、数ⅡB、化学基礎、生物基礎、英語、世界史、現代社会
共通テストでの エピソード	<ul style="list-style-type: none">■まさかの名前書き間違い…!?■後半は体力勝負■共テリサーチ、志望大はC判定

A blue-tinted photograph of a student's hands writing in a notebook with a pen. The image is partially obscured by a blue overlay on the left side.

進研ゼミ 高校講座

2024 共通テスト 徹底解剖セミナー

「新課程」の共通テストを
受験をする高校1、2年生に向けて
情報をお届けします



CONTENTS

01. 2024年度共通テスト本試験出題分析と
2025年度共通テストに向けた学習のポイント
02. 進研ゼミ「志望大合格コーチ」が答える
進路・学習 質問タイム
03. 高3生のゼミの先輩から皆さんへのメッセージ
進研ゼミ高校講座の今後のサポート

01.

2024年度共通テスト本試験出題分析と 2025年度共通テストに向けた学習のポイント



問題.

大学入学共通テスト2024年度本試験の志願者数は？

A:約100万人

B:約60万人

C:約50万人

D:約30万人

答.

大学入学共通テスト2024年度本試験志願者数は？

正解は、

C:約50万人

(491,914人)

※大学入試センター「令和6年度大学入学共通テストの志願者数について【変更】」をもとに作成
<https://www.dnc.ac.jp/albums/abm.php?d=32&f=abm00004265.pdf&n>

ちなみに…

A:約100万人⇒2023年度高等学校等新規卒業見込者数 ※1

B:約60万人⇒2023年度大学(学部)進学者数 ※2

C:約50万人⇒2024年度 共通テスト本試験志願者数
※1

D:約30万人⇒2023年度 国公立大 一般選抜受験者数
※3

※1:大学入試センター「令和6年度大学入学共通テストの志願者数について【変更】」

※2:文部科学省「令和5年度学校基本統計」

※3:文部科学省「令和5年度国公立大学入学者選抜実施状況」

をもとに作成

2024年度 共通テスト本試験 平均点

	満点	平均点	前年差		満点	平均点	前年差
国語	200	116.5	+10.8	物理基礎	50	28.7	+0.5
世界史B	100	60.3	+1.9	化学基礎	50	27.3	-2.1
日本史B	100	56.3	-3.5	生物基礎	50	31.6	+6.9
地理B	100	65.7	+5.3	地学基礎	50	35.6	+0.5
現代社会	100	55.9	-3.5	物理	100	63.0	-0.4
倫理	100	56.4	-2.9	化学	100	54.8	+0.8
政治・経済	100	44.4	-6.6	生物	100	54.8	+6.4
倫理、政治・経済	100	61.3	+0.7	地学	100	56.7	+6.8
数学Ⅰ・A	100	51.4	-4.3	英語(リーディング)	100	51.5	-2.3
数学Ⅱ・B	100	57.7	-3.7	英語(リスニング)	100	67.2	+4.9

大学入試センター「令和6年度大学入学共通テスト(本試験)平均点等一覧(中間集計その2)」もとに作成

<https://www.dnc.ac.jp/news/albums/abm.php?d=325&f=abm00004319.pdf&n>

進研ゼミ生 受験直後の声(2024年度共通テスト本試験)

やっと終わったああ！と思いました。共通テストの対策を沢山してきて、その成果を出せたと思います。帰る時強風が吹いていたり雪が降っていたりで家に着くまでも大変でした。本当に「家に帰るまでが試験だ」と思いました。

思ったよりは解けた気がしてほっとしています。チャレンジやってよかった！！

形式の変化がかなりあったが戸惑うことなく解き切れた。緊張してあまり寝れなかったが糖分やコーヒーでなんとか起こして実力は出し切れたと思う。自己採点はまだですが悔いはありません。

昼食と一緒に、母からの手紙と皮にメッセージが書かれたミカンが入っていて嬉しかった

最初はその場の空気に圧倒されて得意なはずの世界史の問題が頭に入ってきてませんでした。普段解いている通りの形式の問題もあれば、今年から傾向が変わったものもあって、特に英語リーディングは文量がさらに増えたのでそれに対応することが大変でした。今年はとても難しいと感じる教科が多くて**最大限の力を出せなかったことが悔しかったです。**

学力はもちろんだが**体力、メンタルがかなり重要なテスト**だと感じた。

本番はやはり苦手教科を迎えると特に緊張しました。問題を解き始めると少しましになって**休み時間の方が緊張したので休み時間の過ごし方も大切だと思いました。**また、わからないところがあったり難しかったりするとやはりどうしても焦ってしまいました。

問題.

大学入学共通テスト2025年度の出題教科・科目数は？

A:6教科30科目

B:7教科30科目

C:6教科21科目

D:7教科21科目

答.

大学入学共通テスト2025年度の出題教科・科目数は？

正解は、

D:7教科21科目

ちなみに…

A:6教科30科目⇒2024年度まで ※1

D:7教科21科目⇒2025年度から ※2

※1:大学入試センター「令和6年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等」

※2:大学入試センター「令和7年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト出題教科・科目の出題方法等」
をもとに作成

大学入試(一般選抜)の合格・不合格

多くの国公立大、そして一部私立大でも、

共通テストの
得点

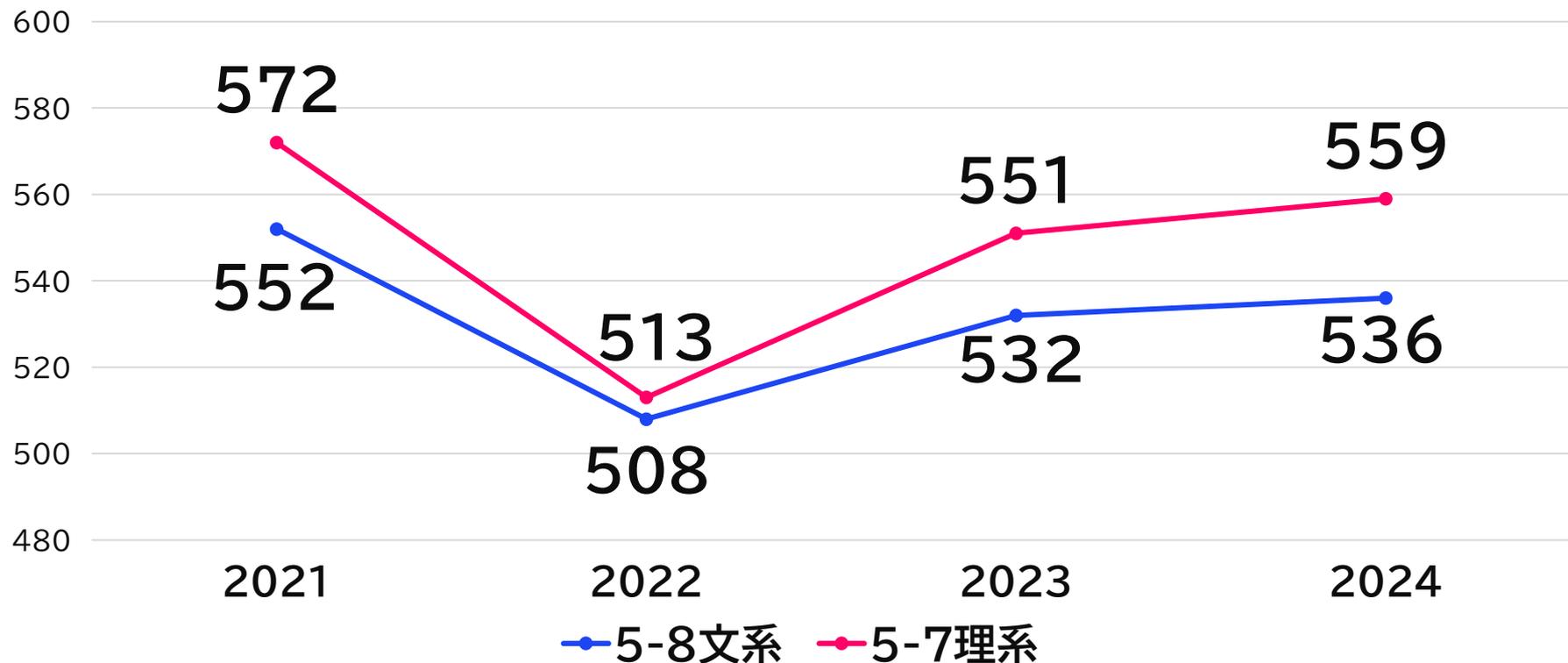
+

各大学の
個別試験の
得点

= **合計得点**で

合格・不合格が決まる

共通テスト 予想平均点 推移(本試験集計)



※ データネット実行委員会で推定した900点満点での平均点
(大学入試センターから900点満点平均点の発表はないため)

【参考】2023年度入試 合格者の共通テスト平均得点率

2023年度 共通テスト
予想平均点(得点率)※1

5-8文系 532(59.1%)

5-7理系 551(61.2%)

2023年度 入試結果
合格者の共通テスト平均得点率 ※2

東京大
理科一類 90.2%

岡山大
経済(前期) 72.3%

九州大
工(前期) 78.1%

※1:予想平均点はデータネット実行委員会で推定した900点満点での平均点

※2:各大学の合格者平均得点率はベネッセ入試結果調査より

入試結果「合格最低点」から読みとれること

※各大学公表2023年度入試結果より抜粋

青山学院大
英米文(A方式)

346.0
点

配点
共通テスト 300点
個別試験 200点

岡山大
工/情電数理(前期)

1314.1
点

配点
共通テスト 900点
個別試験 1,300点

東京大
文科一類(前期)

343.8889
点

配点
共通テスト 110点
個別試験 440点

➔ たった1点、コンマ数点の差で、合否が分かれる

進研ゼミ生 受験直後の声(2024年度共通テスト本試験)

英語のリーディングと数学IAももっといけたと思い、悔いが残る結果となってしまいました。

自信のあった英語で落としてしまったことと、世界史で苦手な単元が出て普段より点数が伸びなかったなので、しんどいです。

集中力が続いたのは良かった。ただ、もっと事前に勉強しておけたところもあったため、努力不足を感じた。

悔しい、帰りの電車で静かに泣きました、、。得点源のリーディングは演習で9割いける感じだったのに当日全然スラスラ解けなくて、焦って結果6割届きませんでした。ほかの教科も全然実力が発揮できなくて、この1年間の努力が報われなくて、とても悔しいです。

2024年度共通テスト 本試験出題分析

※ここからの出題分析の内容は、特に断りが無い限り、すべてベネッセ調べ

2024年度 大学入学共通テスト本試験

英語(リーディング) 総評

英文量が約400語増加

必要な情報をより効率的に見極め、
処理する力が求められた

2024年度 大学入学共通テスト本試験

問題. 英語(リーディング) 英文量(語数)は？

A:約2,000語

B:約3,000語

C:約4,000語

D:約5,000語

2024年度 大学入学共通テスト本試験

答. 英語(リーディング) 英文量(語数)は？

正解は、

D: 約5,000語

ちなみに…

2020年度センター試験は約2,800語

2024年度 大学入学共通テスト本試験 英語(リーディング)

試験時間、問題数

英語量(語数)

	2023	2024		2023	2024	増減
解答時間	80分	80分	第1問	443	480	+37
			第2問	606	511	-95
大問数	6	6	第3問	571	625	+54
			第4問	615	716	+101
解答数	49	49	第5問	779	1,067	+288
			第6問	1,487	1,511	+24

2024年度 大学入学共通テスト本試験 英語(リーディング)

進研ゼミ生 受験後の声

リーディングの文章量が多く、焦りもあり、とても難しく感じた。

どの教科も時間がなかった。英語のリーディングが難しかった。時間が特になく、最後は勘で穴埋めをしてしまったことが反省。

リーディング難しすぎ。多くの資料と分からない単語で時間を取られ問題まで行き届かなかった。全体的に文章量が増えた。選択肢にも分量が増えた文章があったが選択肢の数は少なかった。日本語にも英語にも速読が必要。

2024年度 大学入学共通テスト本試験 英語(リーディング)

B You are a college student going to study in the US and need travel insurance. You find this review of an insurance plan written by a female international student who studied in the US for six months.

There are many things to consider before traveling abroad: pack appropriate clothes, prepare your travel expenses, and don't forget medication (if necessary). Also, you should purchase travel insurance.

When I studied at Fairville University in California, I bought travel insurance from TravSafer International. I signed up online in less than 15 minutes and was immediately covered. They accept any form of payment, usually on a monthly basis. There were three plans. All plans include a one-time health check-up.

The Premium Plan is \$100/month. The plan provides 24-hour medical support through a smartphone app and telephone service. Immediate financial support will be authorized if you need to stay in a hospital.

The Standard Plan worked best for me. It had the 24-hour telephone assistance and included a weekly email with tips for staying healthy in a foreign country. It wasn't cheap: \$75/month. However, it was nice to get the optional 15% discount because I paid for six months of coverage in advance.

If your budget is limited, you can choose the Economy Plan, which is \$25/month. It has the 24-hour telephone support like the other plans but only covers emergency care. Also, they can arrange a taxi to a hospital at a reduced cost if considered necessary by the support center.

I never got sick or hurt, so I thought it was a waste of money to get insurance. Then my friend from Brazil broke his leg while playing soccer and had to spend a few days in a hospital. He had chosen the Premium Plan and it covered everything! I realized how important insurance is—you know that you will be supported when you are in trouble.

【第2問】B

英文から読み取った内容を比較・整理する問題

本問では3種類の「海外旅行保険」がレビューされているが、表や箇条書きではないので、要点を比較・整理しながら読み進める力が求められる。
また、筆者のopinion「意見」に加え、attitude「考え」が問われており、本文の記述の奥にある真意を読み取ることも重要。

※大学入試センター「令和6年度大学入学共通テスト」
(2024年1月13・14日)をもとに弊社作成

2025年度
新課程共通テスト
に向けて
英語

新課程の共通テストの特徴

従来と大きな変更はない予測だが、「読む」と「書く」という2つの言語活動の統合を意識した問題が加わる見込み

試験時間は80分、配点は100点で変わらず。4,500～5,000語の英文から読み取った情報を素早く処理する力が引き続き求められる。また、文章を書く場面を設定することで、英文を「読む」と「書く」の統合を意識した問題が加わると予想される。

どんな問題が出る？

英文だけでなく、図表などの資料を読み取って情報を整理し、解答を導く問題が引き続き出題されると考えられる。また、リーディングでは2つの試作問題が発表されており、いずれも「読む」と「書く」の統合を意識した内容となっている。1つ目の問題は、与えられたテーマに対して、段階を踏みながら自分の意見をまとめていく場面が設定されている。2つ目の問題では、自分が書いた文章を教師の添削コメントを元に推敲する場面が設定されており、論理的な文章を書くことができるかが問われている。

新課程 2025年度共通テストに向けて

今から取り組みたい勉強法 「英語リーディング」

勉強法

1

目的意識を持ち、該当箇所を探しながら読み進める

英文のみならず、複数の資料を読み解くには、いかに素早く正確に情報処理できるかがカギとなる。問題で問われていることは何かを意識しながら読むことで、おのずと読み方には軽重がついてくる。様々な素材でその読み方を練習して、共通テストの多種多様な英文に対応できるようになろう。また、各段落の概要をつかむためには、5W1Hを整理してメモに残す習慣をつけるとよい。

勉強法

2

論理的なつながりを意識しながら文章を読む、書く

英語の長文を読む際は、ディスコースマーカ―などに注目し、文と文、そして段落と段落との論理関係をしっかりと把握しながら、文章全体の要旨をつかんでいこう。文章の論理的なつながりを意識することは、「読む」時だけでなく、「書く」時にも欠かせないポイントだ。英作文の模範解答や添削指導を活用して、自分の書いた英文が論理的な展開になっているのかを常に考えるくせをつけよう。

問題.共通テスト 数学 2025年度の変更点は？

数学①の「数学Ⅰ、数学A」では、
大問数が1問(あ)、全問必答となる。

数学②では、試験時間が(い)となり、また出題範囲も
「数列」、「う」、「ベクトル」および「平面上の曲線と複素数
平面」から3問選択しなければならなくなり、文系でも(え)の
範囲も勉強する必要がでてきた。

(あ)～(え)に入る組み合わせとして正しいものは？

- A (あ)増加 (い)60分 (う)三角関数 (え)数学B
- B (あ)減少 (い)70分 (う)統計的な推測 (え)数学C
- C (あ)減少 (い)80分 (う)微分・積分 (え)数学Ⅲ

大学入学共通テスト

答. 数学 2025年度の変更点は？

正解は、

- B**・ (あ)減少
・ (い)70分
・ (う)統計的な推測
・ (え)数学C

2024年度 大学入学共通テスト本試験 数学 進研ゼミ生 受験後の声

数学IAもっといけたと思い、悔いが残る結果となってしまいました。

共テはいけるっしょ！と思っている人もいるかもしれませんが普通に難しいです。英語、数学が苦手な人は早く対策を始めましょう！

いつも通りの精神状態で受けていつも通りの結果だった。苦手な数学から解放された喜びが大きい。

2024年度 大学入学共通テスト本試験

数学 総評

数学 I・A

問題文中で設定された規則や式、表示方法などにしたがって考える問題が多く出題され、問題文から必要な情報を適切に読み取る力が問われた。また、現実事象を扱う問題を筆頭に、文中で説明している言葉や定義された表現があり、それらの意味を正しく理解し、数学の問題としての表現に変換する力が求められた。

数学 II・B

「三角関数」の出題がなく、「複素数と方程式」の中間が出題された。形式については、引き続き現実の事象、対話形式の問題はみられたが、数学的に考察をする過程を問う出題が増加した。特にグラフ選択の問題が多く、微分と積分の関係など、数学的な特徴と関係を理解しておく必要がある。また、文字を用いた一般的な考察が多いため、具体的な計算の問題を解けるようになった後も、引き続き基本事項の深い理解が必要である。

2024年度 大学入学共通テスト本試験 数学 I・A

数学 I・数学 A

図1のように、電柱の影の先端は坂の斜面(以下、坂)にあるとする。また、坂には傾斜を表す道路標識が設置されていて、そこには7%と表示されているとする。

電柱の太さと影の幅は無視して考えるものとする。また、地面と坂は平面であるとし、地面と坂が交わってできる直線を l とする。

電柱の先端を点Aとし、根もとを点Bとする。電柱の影について、地面にある部分を線分BCとし、坂にある部分を線分CDとする。線分BC、CDがそれぞれ l と垂直であるとき、電柱の影は坂に向かってまっすぐにのびているということにする。

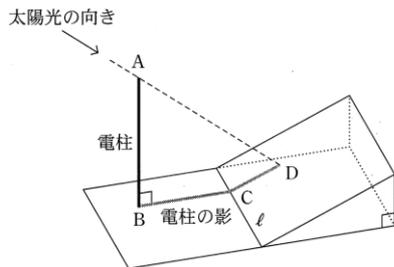


図 1

(数学 I・数学 A 第 1 問は次ページに続く。)

第1問〔2〕

現実の事象に関する問いを、 問題文の言い換えと与えられた表の 読み取りによって考える問題

電柱とその影の長さを太陽高度と坂の傾斜から求めていく問題。

坂の傾斜が道路標識の表示方法で示されているなど、現実の事象を扱う問題特有の問題文の情報を数学の問題に落とし込む力が求められた。

※大学入試センター「令和6年度大学入学共通テスト」
(2024年1月13・14日)をもとに弊社作成

2024年度 大学入学共通テスト本試験 数学Ⅱ・B

〔1〕

(1) $k > 0$, $k \neq 1$ とする。関数 $y = \log_k x$ と $y = \log_2 kx$ のグラフについて考えよう。

(i) $y = \log_3 x$ のグラフは点 $(27, \text{ア})$ を通る。また、 $y = \log_2 \frac{x}{5}$ のグラフは点 $(\text{イウ}, 1)$ を通る。

(ii) $y = \log_k x$ のグラフは、 k の値によらず定点 $(\text{エ}, \text{オ})$ を通る。

(iii) $k = 2, 3, 4$ のとき

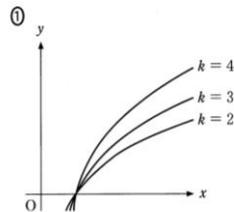
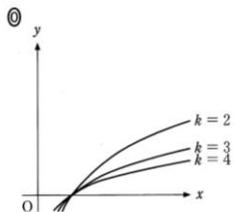
$y = \log_k x$ のグラフの概形は

$y = \log_2 kx$ のグラフの概形は

である。

(数学Ⅱ・数学B第1問は次ページに続く。)

については、最も適当なものを、次の①～④のうちから一つずつ選べ。ただし、同じものを繰り返し選んでもよい。



第1問〔1〕(1)

文字によって変化するグラフの概形を選ぶ問題

底や真数に文字を含む対数関数の文字に具体的な数値を入れたときのグラフの概形を選ぶ問題。

具体的な値を代入して、対数関数の文字が何に影響しているかに注目してみると動きが見えてきやすい。数式とグラフの双方向からの関係を理解しているかを問われる内容は他の大問でも出題されている。

※大学入試センター「令和6年度大学入学共通テスト」
(2024年1月13・14日)をもとに弊社作成

2025年度 新課程共通テスト に向けて 数学Ⅰ、数学A

新課程の共通テストの特徴

「数学Ⅰ、数学A」は選択問題がなくなり、全大問が必答に

「数学Ⅰ、数学A」は「整数の性質」がなくなり、「場合の数と確率」「図形の性質」を含む全問必答になるので、演習の際には注意が必要。「データの分析」の学習内容も一部変更があり、こちらも注意が必要。試験時間は変更なく70分で、「数学Ⅰ」は従来通り全問必答。

どんな問題が出る？

旧課程の共通テストと同様に、現実事象や対話形式の出題がされる。日常生活の中の身近にあるテーマについて数学を用いて考察したり、会話の中でそれぞれが考えたことにそって解き進めていく問題だ。日本語の長い文章やイラストとグラフを使って問われることも多く、与えられた多くの情報の中から必要な数値や方向性を速く正しく読みとる力が求められる。これらの問題は、思考力や判断力を問うという共通テスト全般の特徴にもなっている。

2025年度
新課程共通テスト
に向けて
数学Ⅱ、
数学B、
数学C

新課程の共通テストの特徴

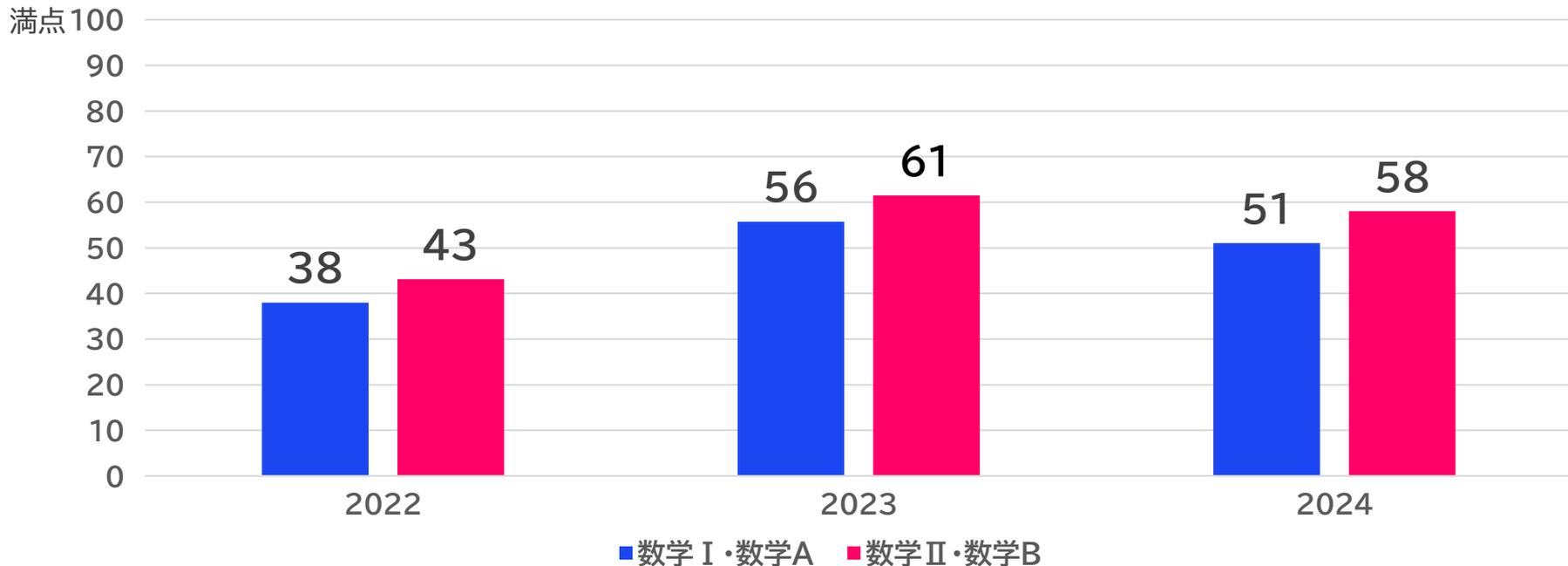
「数学C」の追加によって、大問数、試験時間、配点が変わる

新たに選択問題として「平面上の曲線」と「複素数平面」が追加。また、試験時間が10分増加して70分になる。大問数も増えたため配点も変更され、必答問題は「数学Ⅱ」から3大問(52点)、選択問題は「数学B」、「数学C」の2大問ずつから3大問選択(48点)となる。

どんな問題が出る？

「数学Ⅰ、数学A」と同様の、会話の中で登場人物が考えたことにそって解き進めていく問題や、長い文章や図、グラフを使って説明される問題が出るので、与えられた多くの情報の中から必要な数値や方向性を素早く正確に読みとる力が求められる。計算結果からわかったことについて、グラフや式、文章を選ぶ問題や、普段使っている定理や公式について深く掘り下げて理解を問われる問題も。普段の勉強において計算して終わりではなく、深く考察しながら勉強しているかが問われる。

大学入学共通テスト本試験 数学 平均点



履修時期に差がある2科目を整えることに苦戦している様子が伺える

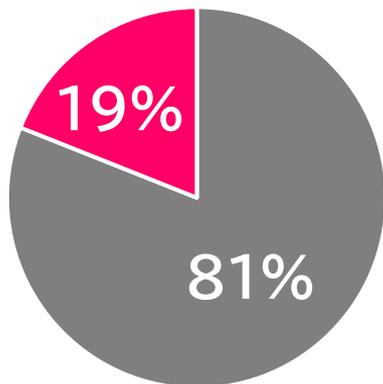
大学入試センター「過去の試験情報」ならびに
「令和6年度大学入学共通テスト(本試験)平均点等一覧(中間集計その2)」をもとに作成

大学入学共通テスト 数学 解答のタイプ(数学 I・数学A)

■ 選択肢を答える

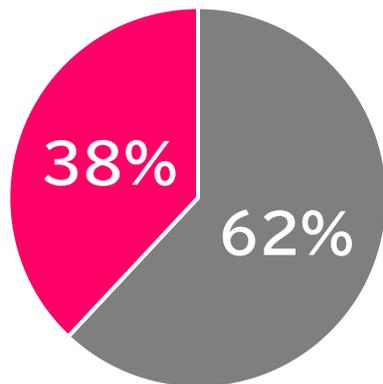
■ 数字を答える

2022年度



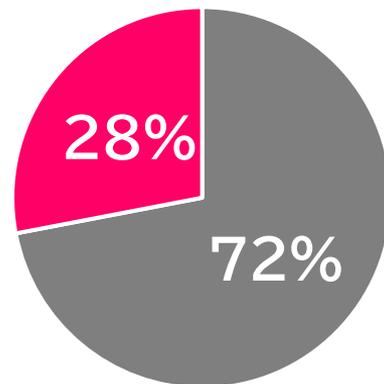
平均点 **38**点

2023年度



平均点 **56**点

2024年度



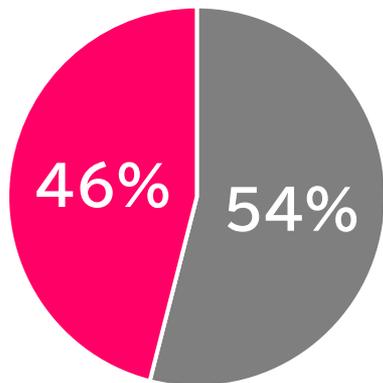
平均点 **51**点

大学入学共通テスト 数学 解答のタイプ(数学Ⅱ・数学B)

■ 選択肢を答える

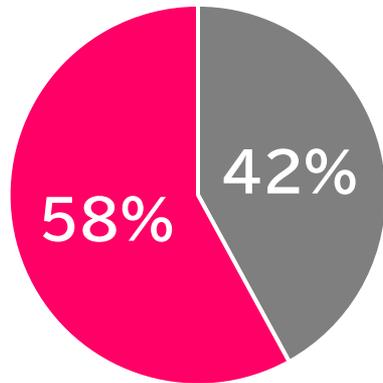
■ 数字を答える

2022年度



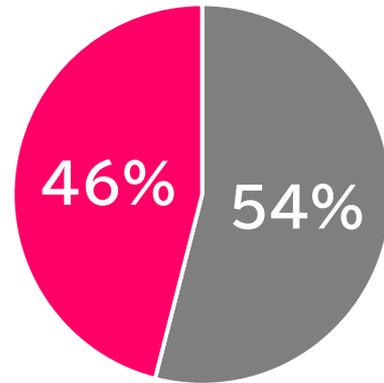
平均点 **43**点

2023年度



平均点 **62**点

2024年度



平均点 **58**点



普段の学習時に「何となく正解できた」で満足しないこともポイントに

新課程 2025年度共通テストに向けて 今から取り組みたい勉強法「数学」

勉強法 数学Ⅰ 数学A

問題文から必要な情報に的を絞って読みとる力を養おう

長い問題文や会話文の誘導にそって解き進める問題では、メリハリをつけて必要な情報を読みとる力が大事。小問で問われている内容から、必要な数値や情報を頭におきながら読み進めると、文章が読みとりやすくなる。どのような問題なのか、自分の知っている数学の問題に置き換えて、解くために必要な情報がどこにあるのかを探し出す練習を重ねていこう。

勉強法 数学Ⅱ 数学B 数学C

グラフと式の関係性についての理解を深めよう

立てた式や計算して出した数値、与えられたグラフ、既知の定理や公式などについて深い考察が求められるので、特徴を意識して図やグラフをかいて数式との関連性に着目したり、定理や式の成り立ちを筋道を立てて考えることが重要。普段の勉強で問題を解くときから、数式やグラフの意味を言葉に変換できるように意識しておくことが重要。

問題.共通テスト 国語 2025年度の変更点は？

共通テスト国語では、
これまでの4つの大問構成に、新たに大問が1つ追加され、
(あ)として、図やグラフなどと文章を複数読み解く必要のある問題が出題される。

試験時間は80分から(い)の追加のみで5大問を解くことになり、これまで以上に早く正確に読み解く力が必要。

(あ)、(い)に入る組み合わせとして正しいものは？

- A (あ)実用的な文章 (い)10分
- B (あ)小説 (い)20分
- C (あ)論説文 (い)10分

大学入学共通テスト

答. 国語 2025年度の変更点は？

正解は、

A. (あ)実用的な文章
(い)10分

2024年度 大学入学共通テスト本試験 国語

進研ゼミ生 受験後の声

国語とリスニングは過去最高点を取れて嬉しかった！特に得意教科でもある現代文は9割を超えていて安心した。

国語も時間が足りなくて現代文はほとんど勘でマークしました。

今まで得意だった国語がちょっと自信なくて少し不安です。とにかく時間との勝負でした。

2024年度 大学入学共通テスト本試験

国語 総評

複数の資料を関連付けて解く問題を
様々な形式で出題

応用的思考力を問う傾向は継続

2024年度 大学入学共通テスト 国語

試験時間、問題数など

	2022	2023	2024
解答時間	80分	80分	80分
大問数	4	4	4
解答数	36	37	38
設問内に資料(※) が示された大問数	2	2	3

※資料は、【文章】【資料】として示された。

2024年度 大学入学共通テスト本試験 国語 第3問 問4

第3問 次の文章は、「車中雪」という題で創作された作品の節である(草紙集所収)。主人公が従者とともに桂(京都府西京区の地名)にある別荘(本文では「院」)に向かう場面から始まる。これを読んで、後の問い(問1～4)に答えよ。なお、設問の都合で本文の上に行数を付してある。(配点 50)

桂の院つてそへ給ふものから、^(ア)あからさまにも渡り給はざりしを、^(イ)友待つ雪にもよほされてなむ、ゆくりなく思し立たすめる。かきやうの御歩きには、源少将、藤式部をはじめて、今の世の有職と聞ゆる若人のかきり、必ずしも召しまつはしりしを、^(ロ)とみのことなりければ、かくとだにもほめかか給はず、「ただ頼(たの)みき家司(よ)四人(にん)してこそ思しおきて給ふ、やがて御車引き出でたるに、^(ウ)空より花の(と)うち興(おこ)じたりしゆめ、めでゆくまにまにゆつしかと散りうせぬるは、かくてやみぬとにやあらむ、^(エ)「さるはいみじき出で消えにこそと、人々死に返り妬がるを、^(オ)げにあなく口惜しと思せど、^(カ)さてb引き返さむも目悪かめり、なほ法輪の八講にことよせてと思しなりて、ひたやりに急がせ給ふほど、^(キ)またもつ間に曇りみちて、ありよりけに散り乱れたれば、道のほとりに御車たてせつて見給ふに、何がしの山、^(ク)れがしの河原も、^(ケ)ただ時の間にc、面(おもて)変(か)はりりり。

かのしふしふなりし人々も、^(コ)といったう笑み曲けて、「これや小倉の峰ならまし」それこそ梅津の渡りならぬと、口々に定めあへるものから、松と竹とのけちめをだに、^(カ)とりはづしては連へぬべかめり。「おはれ、世に面白しとはかかるをや言ふならむかし、^(コ)なほごにててを見栄(みやう)やましとて、やがて下(くだ)廉(れん)かかけ給ひつ、^(カ)こもまた月の中なる里ならし雪の光もよに似ざりけり

など、^(ド)d興(おこ)げさむ給ふほど、^(ウ)ゆかたちをかき上げなる童(わらわ)の水干(みづぬ)着(き)たるが、^(イ)手を吹く吹く御(ご)あとも尋(たず)ねて、^(イ)櫛(くし)のもとにうすくまりつ給はぬを、^(カ)か、^(イ)車(くるま)。

X 白雪のふり捨てられしあたりには恨みのみこそ千重に積もれり

とあるを、ほほ笑み給ひて、^(カ)雪(ゆき)紙(かみ)、^(イ)尋(たず)ね来(き)よとゆきにしあとをつけつとも待つとは人の知らずやありけむ

Y 尋(たず)ね来(き)よとゆきにしあとをつけつとも待つとは人の知らずやありけむ

やがてそこなる松を雪ながら折らせ給ひて、その枝に結びつけてぞたまはせたる。

やうやう暮れかかるほど、さばかり天霧(あまきり)らひたりしも、いつしかなごりなく晴れわたりにて、名に負も里の月影はなかに差し出でたるに、雪の光もいとしく映えまじりつ、天地のかぎり、白銀(しろぎん)うちべたらむがごとくきらめきたりて、あやにまばゆき夜のさまなり。

院(いん)の預(よ)かりも出で来て、「かう渡らせ給ふとも知らざりければ、^(イ)とくも迎(むか)へ奉(ほう)らざりしことなど言ひつ、^(イ)頭(かぶ)もたけで、よろつに追従するあまりに、^(イ)牛(うし)の額(かぶ)の雪(ゆき)かきはらふとては、^(イ)靴(くつ)に触(ふ)れて鳥(とり)帽子(ぼうし)を落(お)とし、御車(ごくるま)やるべき道(みち)清(きよ)むとては、^(イ)あたを雪も踏(ふ)みしだきつ、^(イ)足(あし)手の色(いろ)を海(うみ)老(ら)となして、^(イ)桂(けい)風(かぜ)を引き歩(い)く、人々、^(イ)「いまはとく引き入れてむ、^(イ)かしこのさまもいとゆかしきをとて、^(イ)もろこそきよをそきあへるを、^(イ)げにもとは思はずもものから、^(イ)こもなほ見過(み過)くがたうて。

- (注) 1 友待つ雪——後から降ってくる雪を持つかのように消え残っている雪。
 2 思し立たす——「予」はここでは尊敬の助動詞。
 3 家司——邸の事務を担当する者。後出の「天夫」はその一人。
 4 空より花の——古今和歌集の「冬ながら空より花の散りくるは雲のあなたは花にやあるらむ」という和歌をふまえた表現。
 5 死に返り——とても強く。
 6 法輪の八講——法輪は京都市西京区にある法輪寺。「八講」は法華經(ほふく)全八巻を講義して講(こう)える法会。
 7 つつ開——まっくら開。
 8 小倉の峰——京都市右京区にある小倉山。
 9 梅津の渡り——京都市西京区の名称。桂川左岸に位置する。

実際の問題では、ここに「牛車」の図が掲載されているが、本資料では省略している。

問4 次を示すのは、「桂」という言葉に注目して本文を解説した文章である。これを読んで、後の(イ)～(ウ)の問いに答えよ。

本文は江戸時代に書かれた作品だが、「桂」やそれに関連する表現に注目すると、平安時代に成立した『源氏物語』や、中国の故事がふまえられていることがわかる。以下、順を追って解説していく。

まず、1行目に「桂の院」とある。「桂」は都の中心地からやや離れたところにある土地の名前で、『源氏物語』の主人公である光源氏も「桂の院」という別邸を持っている。「桂の院」という言葉がはじめに出てくることで、読者は『源氏物語』の世界を思い浮かべながら本文を読んでいくことになる。

次に、12行目の和歌に「月の中なる里」とある。実は、これも「桂」に関わる表現である。古語辞典の「桂」の項目には、「中国の伝説で、月に生えているという木。また、月のこと」という説明がある。すなわち、「月の中なる里」とは「桂の里」を指す。したがって、12行目の和歌は、「また桂の里に着いてはいないはずだが、この場所もまた月の中なる里だ」と思われる。なぜなら、

I []と解釈できる。

「桂」が「月」を連想させる言葉だとすると、20行目で「桂の里」が「名に負も里」と表現されている意味も理解できる。すなわち、20・22行目は、II という情景を描いているわけである。

最後に、25行目に「桂風を引き歩」とある。「桂風」は「桂の木の間を吹き抜ける風のこと」であるが、「桂風を引き」には「風邪を引く」という意味も掛けられている。実は『源氏物語』にも「浜風を引き歩く」という似た表現がある。光源氏の彌(や)や等の音が素晴らしい、それ聞いた人々が思わず浜を浮かれ歩き風邪を引くというユーモラスな場面である。『源氏物語』を意識して読むと、23・24行目では主人公がどのように描かれているかがよくわかる。すなわち、III 。

以上のように、本文は「桂の院」に向かう主人公の様子を、移り変わる雪と月の情景とともに描き、最後は院の預かりや人々と対比的に主人公を描いて終わる。作者は『源氏物語』や中国の故事をふまえて、「桂」という言葉が有するイメージをいかして、この作品を著したのである。

第1問 問6、第2問 問7、第3問 問4、第4問 問4・5・6
資料のどこに着目すべきであるかに注意しながら、
複数の資料を関連付けて解く問題

第1問では、生徒が書いた文章という形式で設問内で【文章】が示され、
第2問では、本文の理解を深めるための【資料】をふまえて教師と生徒の
対話中の空欄を埋める設問が、
また、第3問では、設問内で本文を解説した文章が示され、
第4問では、【詩】と【資料】が提示された。
いずれの大問でも資料から読み取るべき情報をつかみ、
複数の資料を関連付けて整理する力が求められた。

2025年度

新課程共通テスト

に向けて

国語

新課程の共通テストの特徴

複数の資料から情報を読み取る問題や複数の資料を関連付ける問題に注意

5大問という構成。第1～3問は近代以降の文章からの出題で、第1問では評論等の論理的な文章が、第2問では小説等の文学的な文章が、第3問では発表原稿等の実用的な文章が出される。第4、5問は古典からの出題で、第4問では古文が、第5問では漢文が出される。

どんな問題が出る？

これまでの出題傾向に引き続き、近代以降の文章でも、古典の文章でも、複数の資料による問題が出されると予想される。また、第3問として、「実用的な文章」が追加されることに注意。文章資料や図表等の資料が複数挙げられ、それらを参照しながら、レポートなどの発表原稿を作成するという問題設定になっている。具体的には、資料から情報を読み取る設問や、読み取った情報を踏まえながら発表原稿の内容や構成をつかむ設問、発表原稿の改善策を考える設問などがあることを押さえておこう。

新課程 2025年度共通テストに向けて 今から取り組みたい勉強法 「国語」

勉強法

1

知識を身につけ、それを活用する力が求められる

近代以降の文章でも、古典の文章でも、語彙や文法・句法に関する知識に基づいて、正確に内容を読み取る力が求められる。知識だけで解ける問題は確実に得点できるようにし、文章の内容を読解する設問に時間を割けるようにしよう。複数の文章や図表等の資料が出題される場合は、文章のテーマや論点を押さえて、複数の資料に目を向ける必要がある。

勉強法

2

観点を押さえて複数の資料を関連付ける

複数の資料を読み取る際は、どのような観点をもって資料に目を向けるかがポイントになる。文章のテーマや論点を押さえたうえで、複数の資料に共通点や相違点があるかどうかに着目しよう。また、図表が出題される場合は、文章の内容を踏まえ、図表の見出し(タイトル)に着目して読み取った情報を文章の内容と照らし合わせて設問を解く練習を重ねよう。

2024年度 大学入学共通テスト 地歴公民 総評

世界史B

大問数は5から4になり、解答数は34個から33個に減少した。また、会話文を利用した問題も減少した。一方で、文章資料は増加しており、問題のページ数は2023年度共通テスト・本試験と変わらない。限られた時間内で多様な資料を読み、要点をつかむ読解力が求められる。

日本史B

受験生にとって初見となる史資料が多く扱われ、史料文・写真・グラフのほか、生徒の作成したプリントなど、多様な素材の読解を求める傾向が顕著。分野では政治史を中心に各分野からバランスよく出題され、時代では近現代史が出題の3分の1以上を占める傾向が踏襲された。史料文を中心に多様な史資料を読解・考察・解釈する力が求められた。

地理B

資料の形式自体は見慣れた統計地図や帯グラフであっても、読み取り方を理解するのに時間を要した資料もあり、原理原則の深い理解をもとに考察する力が問われた。また、地図とグラフなど複数の異なる種類の資料や、資料と素材文を組み合わせる設問も出題された。

倫理

2023年度共通テスト・本試験よりも選択肢の数や文章量が増加。8択が大幅増加や9択も1問出た。2023年度同様、会話文を中心とした展開で、原典資料などの初見資料をもとに多面的・多角的に考察したり趣旨把握をしたりする傾向が引き継がれ、知識だけでなく、文意・文脈を素早く正確に把握する力が求められた。

2024年度 大学入学共通テスト 地歴公民 総評

政治経済

生徒のメモやグラフ、原典資料や判例など多様な資料が素材として使われた。3国の金融資産構成を比較する問題など問題など、1問の答えを導き出すのに複数の資料を比較して考察する問題も。また、計算が必要な問題が複数出題され選択肢をパッと見ただけでは解答できないものも。文章だけでなく数値も丁寧に読み取る力が求められた。

現代社会

現代社会の基礎的な知識に加え、文章資料や統計資料をすばやく正確に読み解き判断する力が求められている。各分野で学習する事項や抽象的な概念を具体的事例にあてはめて考察する力も重視され、具体的事例・事象を選ぶ問題が複数問出題された。

倫理・政経

文献資料や統計・グラフ、模式図などで初見のものが多用され資料を読み解く力や考察力が問われた。「倫理」は長い会話文を中心とした展開で、知識だけでなく文意・文脈を素早く正確にとらえる力が求められた。「政治・経済」は、1問の答えを導き出すのに複数の資料を比較して考察する問題や、計算が必要な問題が複数出題され、選択肢をパッと見ただけでは解答できないことが多かった。独自問題はなかった。

2024年度 大学入学共通テスト 理科 総評

物理基礎

物理基礎の全範囲から幅広い内容が問われ、大問数や解答数などに大幅な変化は見られなかった。2024年度・本試験では、第2問は浮力、第3問は音を題材とした**探究活動に関する問題**が出された。基本的な内容が中心ではあるが、物理の基本原理・法則を理解し、公式を活用する力が要求される。

化学基礎

基本的な理解を問う問題が中心。混合気体中に含まれる気体の割合に関するグラフ問題もあり、**問題文とグラフから必要な情報を読み取って思考する力が求められた**。また、第2問では、サバティエ反応という見慣れない語句を使った導入文であったが、問いは標準的な内容であった。全体を通して物質量や化学反応の量的関係に関する問題の割合が大きかった。

生物基礎

教科書の内容について知識を活用し、実験結果を論理的に判断する問題、図・グラフを読み取り考察する問題がみられ、複数の情報を論理的に判断する処理能力が試される出題であった。考察に時間のかかる問題は少なく、取り組みやすい問題であった。**教科書の内容について、知識を活用し、複数の情報を論理的に判断する力が求められた**。

地学基礎

夜空における「ある種の天体」の分布を示した図からその天体の種類を求める、単一の柱状図から付近の火山噴火の様子を考察する、軽石の漂流に関する情報から2つの海流の速さを求めるなど**見慣れない設定を読み解く問題が目立った**。その一方で、**基礎的な知識が必要とされる問題は従来通り多く、教科書に掲載されている図がほぼそのまま問われるような問題もあった**。

2024年度 大学入学共通テスト 理科 総評

物理

探究型の問題が多く出された。波動では、金属線を用いた弦に交流電流を流したときに生じる弦の固有振動に関する探究活動の問題が出されたが、固有振動に関する深い理解は特に必要なく、現象を把握し実験結果の考察や読み取りができれば解ける問題で、共通テストらしい問題であった。実験の状況や実験結果を読み解く力と、それを活用する力が必要。

化学

初見の実験を題材にしたものや、見慣れないグラフから必要な情報を読み取って判断するような問題など、読解力や思考力を要する問題が数多く出題された。また、単位変換したり計算する問題が多く出題されており、計算処理力も求められた。知識を確認する基本問題も中にはみられるが、複数の知識を組合せて判断させるものが多い。幅広い理解が問われる内容であった。

生物

昨年度同様、生物の全範囲から偏りなく出題され分野融合問題の出題もあった。出題形式や解答数についても、大きな変更はなかった。また、見慣れない実験を題材にした問題が多く出された。与えられた情報を整理し状況を正確に捉え、処理する力が必要とされる。さらに初見の問題であっても基本的な知識を活用し、考察する力が求められた。

地学

第1問は昨年に続き小問集合問題で、実験や観察の結果を可視化したグラフや図を使った問題が出題された。与えられた実験データを用いてグラフを作成したのちに解く問題もあった。鉱物の特徴を整理した分類方法の検討や、トリチェリの実験の結果が周囲の状況によってどう変化するか、惑星の動きの観測結果に基づいて確認できる内容を問う問題など、探究活動や実験、観察、思考実験に関連した問題も多く出題された。

共通テスト 徹底解剖Web

2024年の大学入学共通テスト本試験を徹底解剖し、速報を大公開！
受験者の体験談、科目別対策法、出題分析、セミナーなど、受験に役立つ詳細な情報をお届けします。

共通テスト
徹底解剖Webは
こちらから



2025年度

新課程共通テスト

に向けて

情報Ⅰ

新課程の共通テストの特徴

全問必答で、「情報Ⅰ」の四つの分野から幅広く出題される

試験時間は60分。第1問:20点、第2問:30点、第3・4問:各25点の100点満点。「情報社会の問題解決」「コミュニケーションと情報デザイン」「コンピュータとプログラミング」「情報通信ネットワークとデータの活用」の四つの分野からまんべんなく出題が予測される。

どんな問題が出る？

試作問題では、単に知識を問う問題はなく、場面や設定を理解しながら問題を解き進めるような出題に。教科書では扱わないパリティビットや、教科書によっては扱えない論理回路などの出題もあるが、真理値表など、基本的な用語や知識の説明が与えられていて、初見でも解けるように工夫されていた。比較的難度が高めの第3問「コンピュータとプログラミング」の問題と、第4問の「情報通信ネットワークとデータの活用」の問題も、「情報Ⅰ」の学習内容がきちんと理解できれば解ける問題だが、解き慣れていないと、試験時間内にすべて解き終えるのは難しい。

新課程 2025年度共通テストに向けて 今から取り組みたい勉強法 「情報Ⅰ」

勉強法

1

短時間でよいので、「情報Ⅰ」の復習を始めよう

模試が始まると焦りが出てくるかもしれないが、「情報Ⅰ」の復習をする時間を少しずつ確保するところから始めよう。まずは、模試でできなかった内容や、理解が不十分な内容から取り組みよう。多くの高校生が高1に学んでいるため、忘れてしまっているのはよくあること。模試はどんな問題が出るか、理解できていないのがどこなのかを確認することに活用しよう。

勉強法

2

基礎知識の定着と学習内容の理解に注力しよう

試作問題が初見でも解けるように工夫されているとはいえ、ベースとなる基礎知識がないと、問題文そのものの理解ができないし、何を問われているかが読み取れない。まずは、基礎知識の定着や教科書の学習内容の理解を進めるようにしよう。模試で解けなかった問題などを活用し、どのような知識が必要で、何が理解できていなかったのかを明確にしていくとよい。

A photograph of a classroom where several students in blue school uniforms are smiling and clapping. The focus is on a young woman in the foreground who is looking towards the right and clapping enthusiastically. Other students are visible in the background, also clapping. The classroom has large windows with light blue curtains.

02. 進研ゼミ 大学生コーチが答える
進路・学習 質問タイム

みなさんからのご質問に回答します！

「みんなでチャット」より
お寄せください

※内容や状況によりお答えできない場合もあります。
ご了承ください。

問題.

大学入学共通テスト2024年度本試験の志願者数は？

A:約100万人

B:約60万人

C:約50万人

D:約30万人

ちなみに…

A:約100万人⇒2023年度高等学校等新規卒業見込者数 ※1

B:約60万人⇒2023年度大学(学部)進学者数 ※2

C:約50万人⇒2024年度 共通テスト本試験志願者数 ※1

D:約30万人⇒2023年度 国公立大 一般選抜受験者数 ※3

※1:大学入試センター「令和6年度大学入学共通テストの志願者数について【変更】」

※2:文部科学省「令和5年度学校基本統計」

※3:文部科学省「令和5年度国公立大学入学者選抜実施状況」

をもとに作成

D:約30万人⇒2023年度 国公立大 一般選抜受験者数

合格者数 118,182人※

私立大 一般選抜(2023年度)においては
受験者数 約290万人 → 合格者数 約110万人※



合格を勝ち取るための力、最後まで戦い抜くための準備は、
必ず必要になる

※文部科学省「令和5年度国公立大学入学者選抜実施状況」

https://www.mext.go.jp/content/20231129-mxt_daigakuc02-000032825_01.pdf

高3生のゼミの先輩から皆さんへのメッセージ

新課程の共通テストで、大変だと思うけど、自分の力を信じて頑張ってください！応援しています！

結局はやるかやらないかです。やった分だけ力になります。もっと勉強しておけばよかったと思う時には手遅れです。そうならないように今できることを最大限やりましょう。最後まで諦めないで頑張ってください。

まだ受験生の感覚が湧かないと思いますが、1年、本当にあっという間です。今の時期から少しでも周りとは差がつけられると本番にも生きてくると思います。

勉強以外の面では自分を甘やかしたり甘やかしてもらったりしながら、当日まで駆け抜けてください。

モチベって、大事です。ものすごく行きたい大学に私は年明けてから出会ってしまったから調べるのはほんとに大事だし、名前だけで偏見持って調べないのは損だし、先生に勧められたところは見たほうが良いです。それからもう一つ、本番緊張しすぎないコツは、どんな問題が出るかなってワクワクする気持ちです。楽しみに思うと良い緊張に変わる気がしてパフォーマンスも上がる気がしました。

受験勉強は思ったよりも上手くいかない。学校行事や部活、模試の復習などで自分のやりたいことが出来る時間は本当に少ないし、モチベーションの維持もすごく難しい。自分自身勉強に関する後悔は数えられないほどある。だから少しでも早く勉強を進めて欲しい。

やっておけばよかったって後悔はどんだけ頑張っても出てくるもの。でも頑張れば頑張るほどその後悔を引きずる時間は少なくなると思う。

毎日コツコツ自分のペースで勉強してください。周りと比べる必要はありません。自分の目指す大学のレベルに向かっていけば大丈夫です。

2025年度から教科が変わり、私たちより心配することが多いと思います。ですが、あまり気負いせず自分が今までやってきたことを信じて頑張ってください！心の底から応援しています。

本当に1日1分でも良いので大学や将来について考えたり、勉強したりすることが大切だと思う。ちりも積もれば山となる、本当にその通りになるよ。

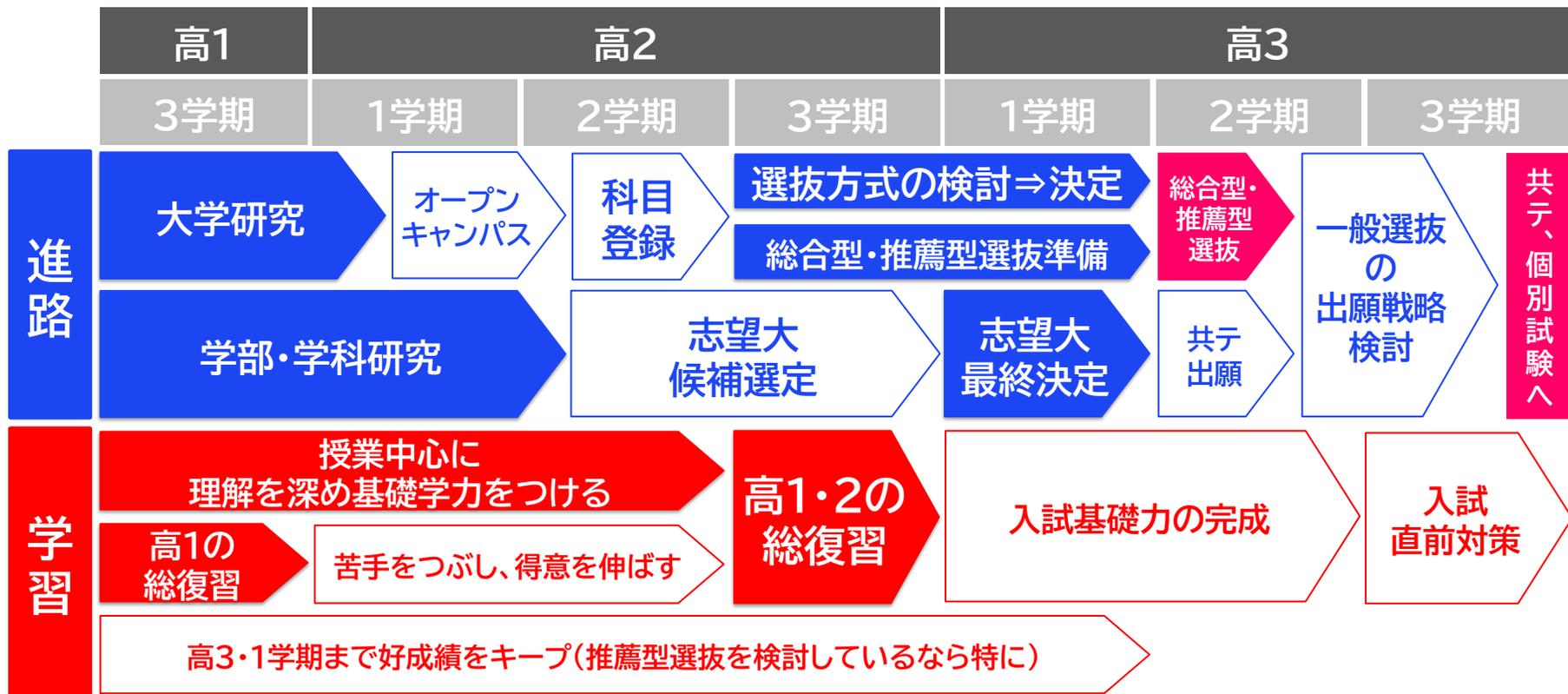
とにかく今できることを必死にやること。やらなくて後悔するのは未来の自分。過去に戻ることは出来ないから、遅いと思った今が始める一番早いチャンスだと思って必死になって勉強したほうがいい。小さな積み重ねが後にライバルとの大きな差になる。頑張れ！

予習復習・定期テストなど、日々の勉強を着実にコツコツやっていけば乗り越えられる壁です。基礎を大切にすることが何よりも重要！受験生だからと特別なことをするのではなく、毎日の積み重ねや問題を解く→解き直しのサイクルを繰り返すことが大切です。もちろん勉強は大事ですが、高校生である今しか出来ないことを思い切り楽しむことも忘れないでください！

毎日やり続けることが大切なので、部活で疲れていても何か勉強しよう！

受験勉強においてスタートが早ければ早いほど周りとの差をつけられると思うので今のうちからチャレンジ使って勉強の習慣つけて単語の暗記を少しずつ始めてみると思います！

合格までの進路・学習スケジュール



➔ 「新学年になる前」に、「何かひとつでも強化してみる」ことが、実は大きなアドバンテージになり得る

「明日からすぐ動ける」、「合格までつながる」 2月からの教材・進路情報を一部ご紹介!! (高2生)

高2 2月～

高3 4月～

30日間で2年分の総復習完成



受験準備チャレンジ



理科・地歴公民 総復習号

志望大レベル別、厳選問題



共通テスト徹底解剖



大学受験
良く出る基礎アプリ

プロの問題分析で、キミを合格までサポート

進研ゼミ生 受験直後の声(2024年度共通テスト本試験)

テスト直前に解いた問題が本番で出ました！

受験チャレンジの4月号の類題が出た！

予想問題めっちゃ良かった

共通テスト独自の問題を読ませて誘導に従う練習ができてよかったです。

時間の使い方や、得点の伸ばし方ごととても参考になりました。

日本史はチャレンジで解いたものがそのまま出たものがあり、あ!!!!!! ってなりました(笑) とても嬉しかったです。

プロの問題分析で、キミの合格をサポート

2024年度共通テスト(本試験) **多数的中**

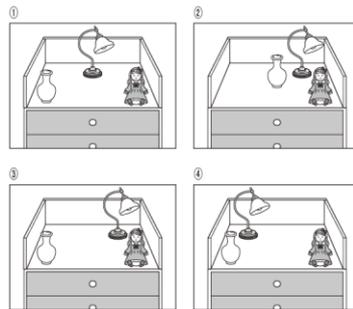
共通テスト

英語・リスニング・第2問・問10・解答番号10

実際の問題では
「机の上」のイラスト
が掲載されている

大学受験チャレンジ共通テスト予想問題 1月号
リスニング 7ページ

問2 棚の上の物の配置について話をしています。 9



共通テスト, 予想問題ともに短い対話を聞いて, 机や棚の上の位置関係を把握して正しい答えを選ぶ問題。

【共通テスト】Which envelope does the woman want?

【大学受験チャレンジ 共通テスト予想問題】What do the things on the shelf look like now?

※大学入試センター「令和6年度大学入学共通テスト」(2024年1月13・14日)をもとに弊社作成

プロの問題分析で、キミの合格をサポート 2024年度共通テスト(本試験) 多数的中

共通テスト 公民・政経・第1問・問4・解答番号4

問4 下線部①に関心をもった生徒は、課後に図書館で関連する書籍などを参照して、議院の判事裁判への市民参加の制度についてまとめた。次のメモを作成した。メモ中の空欄ア～ウに当てはまるものの組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 4

日本に裁判員制度を導入するにあたって、アメリカの陪審制度やドイツの参事制度など、諸外国の判事裁判への市民参加の制度が参考とされた。アメリカやドイツの制度は概ね①に負なることがあるもの、日本と比較するとおおよそ次のようになる。

選任については、アメリカでは、陪審員は事件ごとに選ばれる。ドイツでは、陪審員は一定年数の任期で選ばれる。日本では、裁判員は裁判員候補者名簿の中からア選ばれる。

また、アメリカでは、有罪か無罪かの判断は、陪審員のみで行い、裁判官の判断に陪審員は加わらない。ドイツでは、有罪か無罪かの判断は、裁判員と裁判官が合議で行い、量刑の判断に陪審員は加わる。日本では、有罪か無罪かの判断は、ウが行い、量刑の判断に裁判官はア。

このように、日本の裁判員制度は、アメリカの参事制度とドイツの参事制度のそれぞれと似たところも異なるところもあり、前記の判事参加の制度として独特なものとなっている。

- ① ア 事件ごとに イ 裁判員のみで ウ 加わらない
 ② ア 事件ごとに イ 裁判員のみで ウ 加わらない
 ③ ア 事件ごとに イ 裁判員と裁判官が合議で ウ 加わらない
 ④ ア 事件ごとに イ 裁判員と裁判官が合議で ウ 加わらない
 ⑤ ア 一定年数の任期で イ 裁判員のみで ウ 加わらない
 ⑥ ア 一定年数の任期で イ 裁判員のみで ウ 加わらない
 ⑦ ア 一定年数の任期で イ 裁判員と裁判官が合議で ウ 加わらない
 ⑧ ア 一定年数の任期で イ 裁判員と裁判官が合議で ウ 加わらない

共通テスト予想問8月号 政経P12 第2問 問5

問5 下線部①に関連して、次の資料は日本・アメリカ・ドイツの一般市民が裁判に参加する制度を比較したものである。A～Cの国名の組合せとして最も適当なものを、あとの①～④から一つ選べ。 13

資料

	A	B	C
参加数	2人	6(4)人	12人
選出方法	政党等の推薦	無作為抽出	無作為抽出
任期	5年(再任可)	1事件	1事件
事実認定	有：裁判官と合議	有：裁判官と合議	有：裁判官から独立
量刑判断	有：裁判官と合議	有：裁判官と合議	無
評決方法	3分の2以上	条件付き多数	全員一致

- ① A：日本 B：アメリカ C：ドイツ
 ② A：日本 B：ドイツ C：アメリカ
 ③ A：アメリカ B：日本 C：ドイツ
 ④ A：アメリカ B：ドイツ C：日本
 ⑤ A：ドイツ B：日本 C：アメリカ
 ⑥ A：ドイツ B：アメリカ C：日本

日本、アメリカ、ドイツの三国について、裁判への市民の参加制度を比較しており、裁判への市民の参加制度というテーマも共通、具体的に扱っている3つの国もまったく同じであった。選択肢が3つの組合せ問題になっていることも共通している。

※大学入試センター「令和6年度大学入学共通テスト」(2024年1月13・14日)をもとに弊社作成

プロの問題分析で、キミの合格をサポート 2024年度共通テスト(本試験) 多数的中

共通テスト
理科・生物・第5問・問2・18

チャレンジ予想問生物(2月号)
P.21、P.22

生物

問2 下線部に関連して、森林と農耕地に蓄積されている有機物の量と純生産量の推定値を表1に示す。これらの値に基づいた考察として適当でないものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **18**

表1

生態系	気候帯	蓄積されている有機物の量(kg/m ²)		純生産量(kg/(m ² ・年))
		現存量	土壌有機物量	
森林	熱帯	18	12	1.0
	温帯	15	13	0.7
	寒帯	9	21	0.2
農耕地	熱帯	0.5	6	0.5
	温帯	0.5	7	0.5

注：数値は純生産量に換算した値。土壌有機物量は、土壌中の有機物の総量(地表の生物遺体も含む)。

- ① 現存量と土壌有機物量の合計に占める現存量の割合が最も高いのは、熱帯の森林である。
- ② 寒帯の森林で土壌有機物量が多いのは、年間の炭素固定量が少ないからである。
- ③ 熱帯でも温帯でも、森林を農耕地に変えると、現存量は大きく減少する。
- ④ 現存量と土壌有機物量の合計は、熱帯の森林と寒帯の森林でほとんど変わらない。

B 次の表2は、北アメリカのある森林における物質の収支を示している。

表2

総生産量	2650
生産者の呼吸量	1450
消費者・分解者の呼吸量	650
生産者の被食量	30
落葉・落枝量	360
根の脱落・枯死量	310

(単位：乾燥重量g/m²・年)

問4 この森林の年間1m²当たりの純生産量と成長量(いずれも乾燥重量g/m²・年)の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **4**

	純生産量	成長量
①	550	160
②	550	190
③	1200	500
④	1200	840
⑤	2000	500
⑥	2000	1950

問5 次の図2のⅠは日本の関東地方のある水田生態系における純生産量、Ⅱは日本のある森林生態系における純生産量について、それぞれ年間の変化を炭素量(トン/ヘクタール・月)として示している。Ⅰの森林生態系についての記述として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **4**

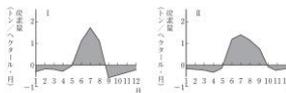


図2

- ① トドマツなどからなる針葉樹林の生態系である。
- ② ミズナラなどからなる落葉樹林の生態系である。
- ③ ソノブなどからなる亜熱帯多雨林の生態系である。
- ④ スズジなどからなる熱帯多雨林の生態系である。
- ⑤ ランなどからなる熱帯多雨林の生態系である。

問6 図2のⅡにおいて、純生産量がマイナスになる理由として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **4**

- ① 落葉により生産量はほぼ0になるが、土壌中の消費者や分解者の呼吸量はあるから。
- ② 光合成は年間を通して変わらないが、10月以降は光合成量より呼吸量が大きくなるから。
- ③ 光合成は行われているが、降雪によりそれに届く日射量が減少するから。
- ④ 葉や幹が小動物に捕食されてなくなる一方で、小動物の呼吸量が増加するから。
- ⑤ 植物がすべて刈り取られ、水田昆虫も少なくなり、腐り残りが発生したときの排遺物が増えるから。

生態系の物質収支についての出題。共通テストは、生態系の気候と物質生産の特徴に関して、森林と農耕地について表のデータから推論する問題。チャレンジでは、表のデータやグラフから森林と水田(農耕地)の年間の変化を考察する問題であり、思考のステップが似ている。

※大学入試センター「令和6年度大学入学共通テスト」(2024年1月13・14日)をもとに弊社作成

プロの問題分析で、キミの合格をサポート

2024年度共通テスト(本試験) **多数的中**共通テスト
日本史B・大問4・小問2・解答番号18

問2 下線部②に関して、江戸幕府がポルトガル船の来航を禁止するに至るまでに起きた出来事を述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 18

- Ⅰ 江戸幕府は、ヨーロッパ船の寄港地を平戸と長崎に限定した。
Ⅱ かつてキリシタン大名の領地であった島原・天草地域で、牢人・百姓による大規模な一揆が起きた。
Ⅲ 江戸幕府は、キリスト教を禁止し、宣教師や信徒を迫害し始めた。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

大学受験チャレンジ6月号
19

問6 「鎖国」に至る経過に関連した政策に関する次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

- Ⅰ ヨーロッパ船の来航を平戸・長崎に制限する。
Ⅱ ポルトガル船の来航を禁止する。
Ⅲ 日本人の海外渡航および在外日本人の帰国を全面禁止する。

- ① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ ② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ ③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ ⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ ⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

()

江戸幕府のいわゆる「鎖国」政策についてのオーソドックスな問い。ヨーロッパ船の寄港地を平戸・長崎に制限したこと(2代将軍・徳川秀忠のとき)などの時期判断が求められた。

※大学入試センター「令和6年度大学入学共通テスト」(2024年1月13・14日)をもとに弊社作成

プロの問題分析で、キミの合格をサポート

2024年度共通テスト(本試験) **多数的中**

2024年度共通テスト(本試験)

進研ゼミの教材

英語・リーディング
第6問A・問1～4・解答番号39～43

大学受験チャレンジ 11月号
英語 P20-P23

英語・リスニング
第4問A・問18～21・解答番号18～21

共通テスト予想問題 2月号
リスニング P12

英語・リスニング
第4問B・問26・解答番号26

共通テスト予想問題 2月号
リスニング P14

数学I・数学A
第2問(必答問題)[1]

プレ受験2月号共通テスト予想問題
P66-67

数学II・数学B
第1問・(2)(ii)

共通テスト予想問題 2月号
数学II・B-11

国語
第4問・問2(ア)・解答番号32

大学受験準備講座 2月号
共通テスト予想問題



プロの問題分析で、キミの合格をサポート

2024年度共通テスト(本試験) **多数的中**

2024年度共通テスト(本試験)

進研ゼミの教材

国語
第1問・問1(工)・解答番号4

共通テストファイナルチェック
国語 P4

地理B・第2問・問1・解答番号7

受験チャレンジ Vol.1 7月号
7

倫理
第1問・問8・解答番号8

共通テスト予想問8月号
倫理 P25 第3問 問9

倫理
第1問・問2・解答番号2

共通テスト予想問 2月号
倫理 P13 第2問 問7

倫理
第2問・問4・解答番号12

共通テスト予想問 2月号
倫理 P29 第4問 問9

物理基礎
第3問・問5・解答番号16

共通テスト予想問題 2月号
物理基礎 P10



プロの問題分析で、キミの合格をサポート

2024年度共通テスト(本試験) **多数的中**

2024年度共通テスト(本試験)

進研ゼミの教材

生物基礎
第3問 問1 12チャレンジ予想問題 8月号
生物基礎 第3問 問5化学
第2問 問1 解答番号7チャレンジ予想問 8月号
化学 9

理科・化学・第2問・問2・解答番号8

チャレンジ予想問 8月号
化学 11

理科・化学・第4問・問3・解答番号23

チャレンジ予想問 2月号
化学 15生物
第6問A 問2 21-23共通テスト予想問題 2月号
P27、P29生物
第3問 問1 8と9共通テスト予想問題 2月号
P1、P3

他にも多数的中!

「明日からすぐ動ける」、「合格までつながる」
進路情報も全力で届ける!!

情報誌でサポート!!



セミナーでサポート!!

受験生必見!

セミナー動画公開中!!

新課程入試&志望大の合否を分けるカギとは?

「国公立大合格の決め手」
まるわかりセミナー

志望大に
合格した先輩の
学習戦略も聞ける!



※写真はイメージです。出演する大学生は各コリア2名の予定です。

2023年度 進研ゼミ高校生向け講座 大学合格報告

国公立大に
8,246人
現役合格！

私立大に
30,352人
現役合格！

推薦入試で
9,166人
現役合格！
国公立大と私立大の合格者数のうち、
推薦入試で合格した方の人数です。

国公立大合格者の
1.3人に1人は、
第一志望大に
現役合格

第一志望大合格者の
3.0人に1.3人は、
D・E判定からの
逆転合格

推薦入試合格者の
1.1人に1人は、
第一志望大に
現役合格

第一志望大合格者の
1.3人に1人は、
塾・予備校に通わず
現役合格

対象の「ベネッセ総合学カテスト」の受験予定がない方へ

合格戦略アドバイス



志望大・併願大の検討、学習戦略の立て方などの相談ができます。模試の「個人成績表」を添付して、相談も可能です。

先輩ダイレクト



苦手克服、定期テスト、受験に向けた教科別の勉強法や、ゼミ教材の活用法などの相談ができます。

今日解決できなかった疑問はWebで解決！

教えて！
先輩ダイレクト

合格戦略アドバイス



高校生サクセスナビ>「疑問解消」タブから

本日の「録画動画」と「資料」について

「録画動画」「スライド資料」の2点を、下記に掲載します。

1月30日 (火) 17時頃

ご覧いただいている「会員ページ」の「オンラインライブ授業」に掲載します
※ログインID・PWが必要



オンラインライブ授業

次回セミナーのお知らせ

新高2・3生

2024年3月16日(土)18時～

【エリア別】

「国公立大合格の決め手」
まるわかりセミナー

ライブ

近畿

東海

関東・首都圏

録画

北海道・東北

北信越

中四国・九州



以上を持ちまして、
2024 共通テスト徹底解剖セミナーは
終了となります。



最後に、アンケートにご協力くださいませ。
本日はご参加誠にありがとうございました。

※アンケート結果を個人を特定しない形で告知等に使用させていただく場合がございます。

※本映像の一部あるいは全部を無断で複製・複製することは、著作権法で認められている場合を除き禁じられています。

© Benesse Corporation 2024

